

ITガバナンス実態調査 分析レポート

生成日時: 2026年02月15日 12:42:24

目次

- 1. エグゼクティブサマリー
- 2. 可視化一覧表
- 3. A: 導入ツール・ベンダーマップ
- 4. B: 意思決定プロセスの実態
- 5. C: セキュリティ成熟度マップ
- 6. D: 困りごと・ニーズ分析
- 7. E: 部門別プロファイル
- 8. グラフ一覧

1. エグゼクティブサマリー

調査概要

- 総回答数: 100件
- 調査項目: 全7セクション・37問
- セキュリティ成熟度スコア: 9.9% (低)

2. 可視化一覧表

可視化	目的	わかること	わからないこと	データソース
A: 導入ツール・ベンダーマップ	全社のツール・ベンダー利用状況を一覧化	<ul style="list-style-type: none">同じカテゴリで複数ツールが存在する領域部門ごとの契約状況年間コストの全体像	<ul style="list-style-type: none">統合した場合の正確な削減額（契約条件の詳細が必要）なぜそのツールを選んだのか（個別ヒアリングが必要）	セクション1 Q1 セクション6 Q1
B: 意思決定プロセスの実態	判断プロセスのバラつきを把握	<ul style="list-style-type: none">金額基準の部門間のバラつき実際にどういうプロセスで決めているか何に困っているか	<ul style="list-style-type: none">なぜバラついているのか（歴史的経緯、組織文化）判断の質（良い判断ができているか）	セクション1 Q2, Q4, Q5

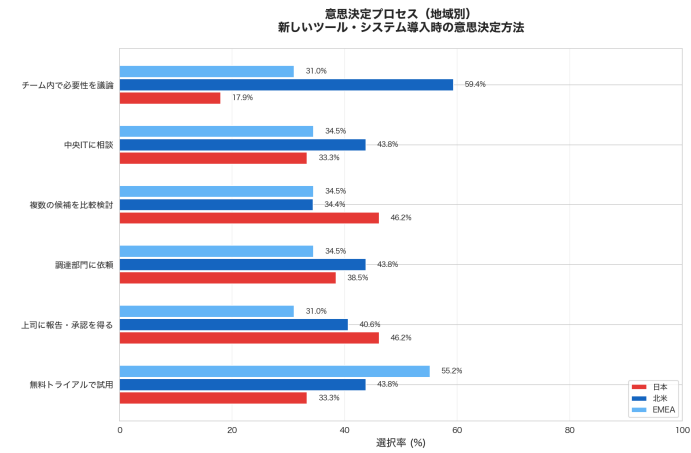
可視化	目的	わかること	わからないこと	データソース
C: セキュリティ成熟度マップ	セキュリティ対策の実施状況を部門別に把握	<ul style="list-style-type: none">・部門別のセキュリティ成熟度・特に対応が遅れている項目・共通アカウント利用など明らかな問題	<ul style="list-style-type: none">・実装の技術的な正確性（監査が必要）・実際のインシデント発生状況（ログ分析が必要）	セクション2 Q1-Q4
D: 困りごと・ニーズ分析	現場が求める支援を特定	<ul style="list-style-type: none">・現場が最も求めている支援・共通する困りごと・地域による違い	<ul style="list-style-type: none">・支援策の具体的な設計内容（別途検討が必要）	全セクションの「困ること」 セクション5,6,7の支援質問
E: 部門別プロファイル	ベストプラクティス保有部門の特定	<ul style="list-style-type: none">・セクション別に困っていない度合い・ベストプラクティスを持つ可能性がある部門・部門間の知識共有の機会	<ul style="list-style-type: none">・具体的なベストプラクティスの内容（個別ヒアリングが必要）	全セクションの困りごと

3. A: 導入ツール・ベンダーマップ

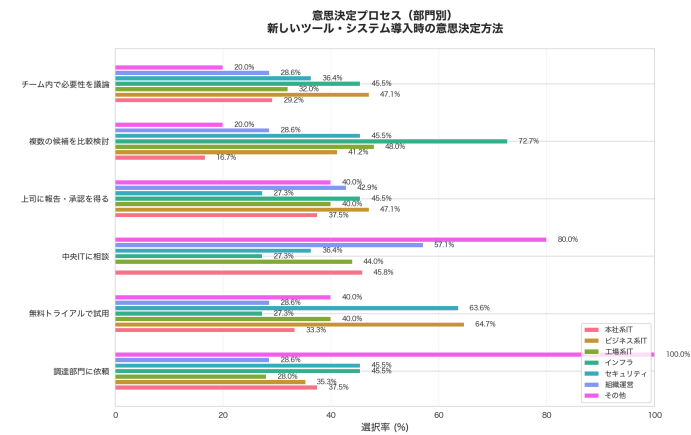
導入ツール・ベンダーマップ
※実際のベンダー情報は生データから個別に抽出する必要があります

4. B: 意思決定プロセスの実態

地域別

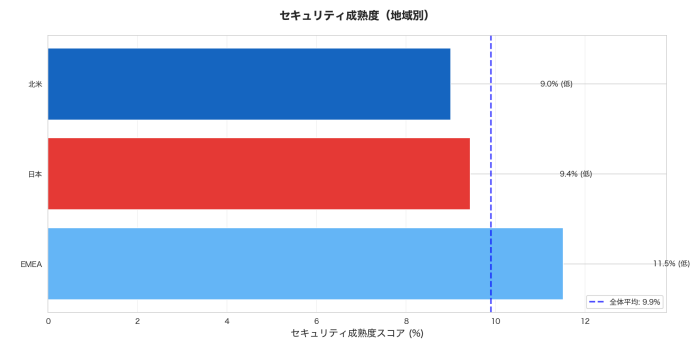


部門別

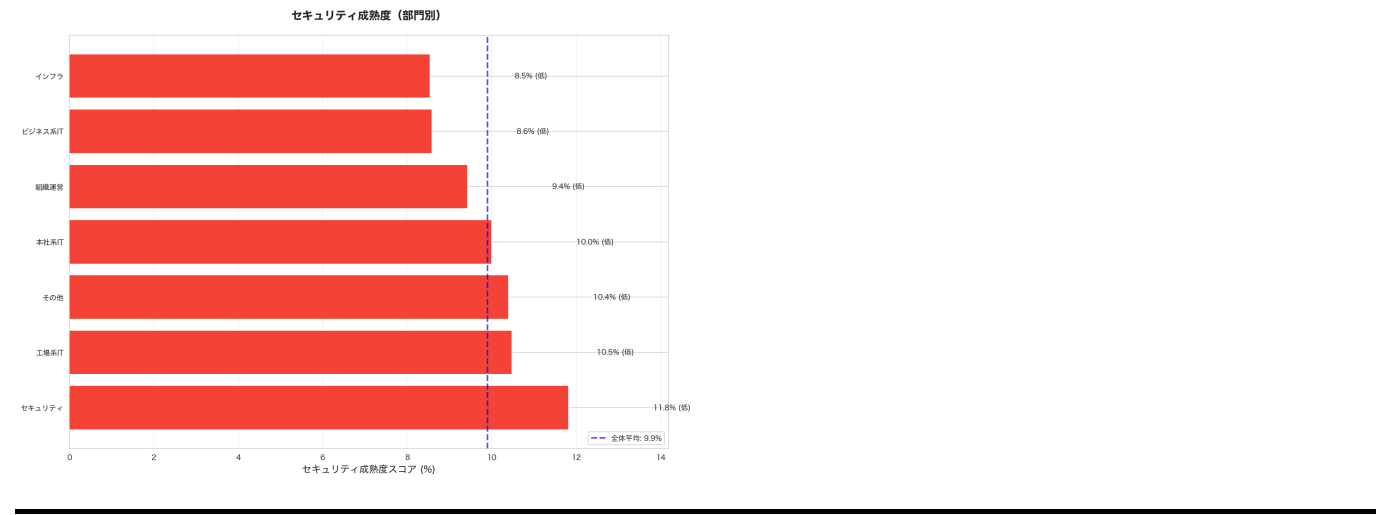


5. C: セキュリティ成熟度マップ

地域別

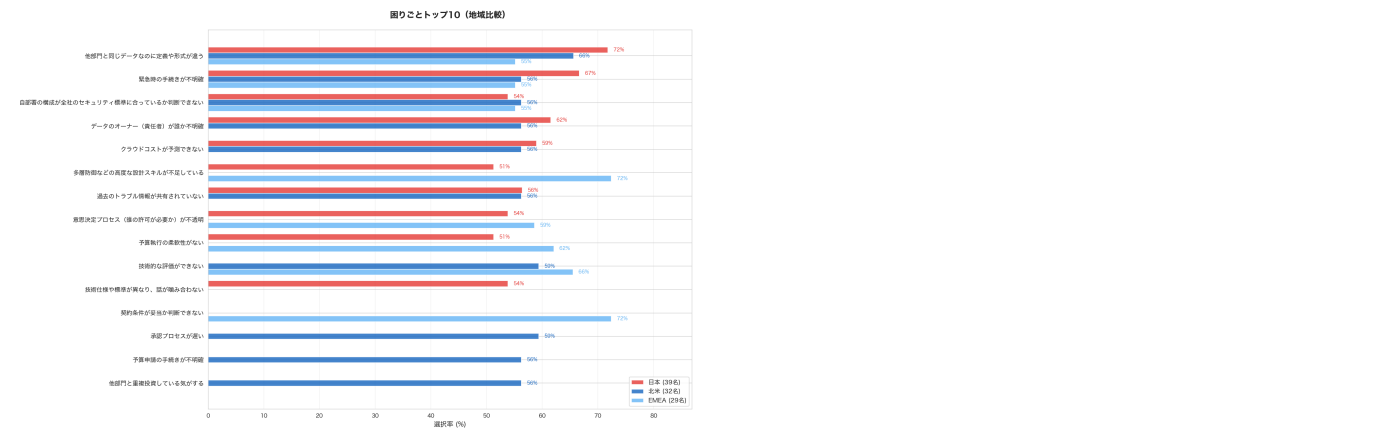


部門別

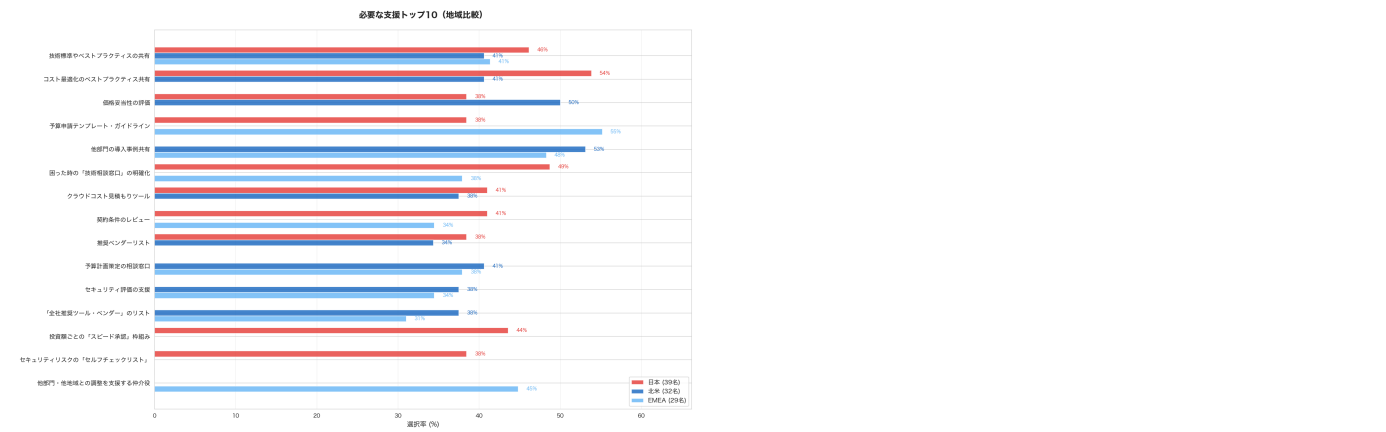


6. D: 困りごと・ニーズ分析

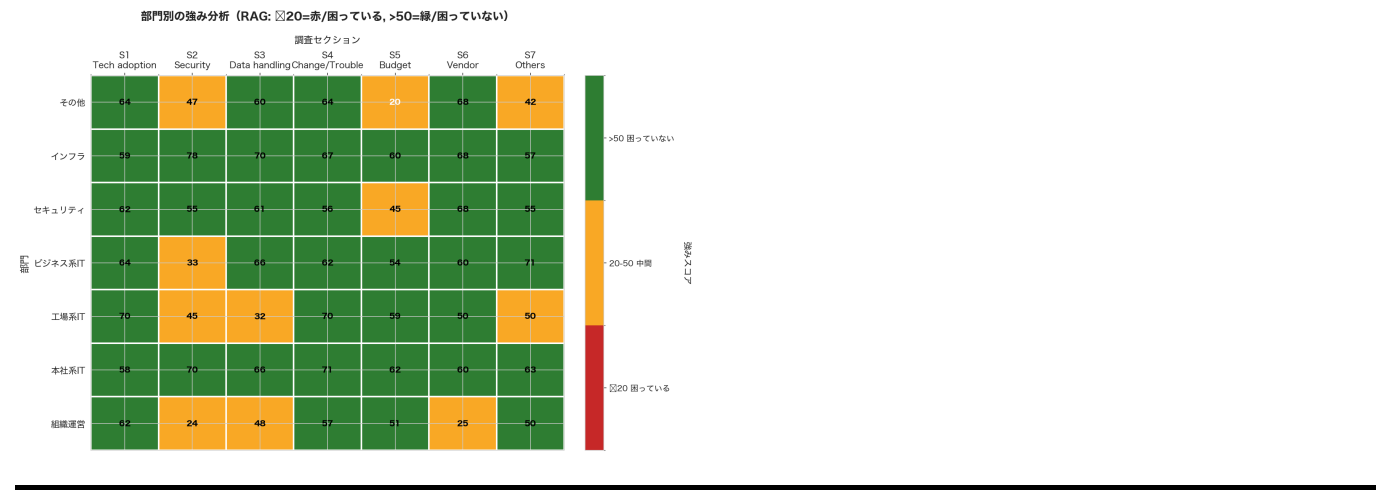
困りごととトップ10（地域比較）



必要な支援トップ10（地域比較）



7. E: 部門別の強み分析



8. グラフ一覧

5つの主要可視化

- 1. [A: 導入ツール・ベンダーマップ](#)
- 2. [B: 意思決定プロセスの実態](#)
 - [地域別](#)
 - [部門別](#)
- 3. [C: セキュリティ成熟度マップ](#)
 - [地域別](#)
 - [部門別](#)
- 4. [D: 困りごと・ニーズ分析（地域比較）](#)
 - [困りごとトップ10](#)
 - [必要な支援トップ10](#)
- 5. [E: 部門別プロファイル](#)

レポート生成完了